

市民活動団体の会則・規約は、組織を円滑に運営していくためのルールブックのようなものです。特に決められた形式はありません。新規団体の立ち上げはもちろん、目的意識が薄れてまとまりがなくなってきた団体も、目的を書面化させることで共通認識を持つことができ、外部からはどのような団体かわかるようになります。



ここだけは押さえておくポイント

名称・所在地

団体の名前、拠点は必ず明記します。

目的

何をするための組織なのかをわかりやすく具体的に記述します。団体の存在意義を示す重要な部分です。

活動内容(事業)

団体の本来の活動を見失わないよう、団体の目的に沿った本来の活動内容(事業)を書きます。

会員規定

趣旨に賛同する人の集まりとして、会員の種類、会費、入会/退会方法を明確にします。

役員

選任方法、役員の種別、職務、任期を明記して、役割分担と責任を明確にします。

会議

会議は団体の意思決定を行なう場です。団体内の会議(総会、理事会など)のどこに、どのような権限があるのかを明確にします。

組織の運営

組織の運営に関する規定(会計、資金、監事、規約変更、事務局など)を必要に応じて定めさせていただきます。

詳細はコチラから
ひな形がダウンロード
できます



次回 『団体名義の口座開設』
をご紹介します。

この団体ができること

私たち、「ものづくり工房 AKEbi」は
モノづくりでイベントを盛り上げることが
できます!

あけびのツルなど地域資源を有効活用したモノづくりを通して、生きがいやコミュニティづくりに励んでいます。イベントに出店、実演、体験コーナー設置ができるほか、モノづくりで地域コミュニティを結びたい方のご相談にも乗っています。



協力してほしいこと 山などを所有していて、あけびのツルなどの採取にご協力頂ける方を募集しています。

活用しよう! 協働マッチングリスト

市民活動団体の「協力できること」「協力してほしいこと」をまとめたリストです。リストを開けば、助けになる団体、または力になれる団体がきっと見つかります!



センターからのお知らせ

もっと気軽に市民活動相談!
オンライン相談 受付中!

新型コロナウイルス感染症の終息が依然見通せない中、相談や打ち合わせのために協働センターまで足を運ぶことが不安な方もいらっしゃると思います。そのような状況を受け、協働センターではオンライン市民活動相談窓口を開設しました! Zoom、Google Meet、Facebook Messengerなどを利用したビデオ通話で、普段と変わらず相談対応いたします。この機にぜひご利用ください。



詳細・相談申込は
コチラから



協働センター

Q&A

よく寄せられる
ご相談

Q.会則・規約は必ず必要ですか?

A. 団体を運営する上で用意しておくといふ書類です。団体の目的や会計の規定などを明確にすることで運営がスムーズになります。また、団体名義の口座を開設するうえで必要になります。

Q.会則・規約は変更できますか?

A. 変更は可能です。会の目的に合わせ、必要に応じて見直すことをおすすめします。ただし会則・規約に変更の条項を入れ、変更の方法を明確にしておきましょう。

配布場所 長岡市役所及び各支所、サービスセンターの他、市内図書館、コミセン、子育ての駅等、公共施設に設置しています。
要チェック! タイムリーな情報と協働センターの日常
@NkyodoCenter @nagaoka_kyodo @mytown0258

2020.7.1 (vol.91) FREE 【発行】ながおか市民協働センター
〒940-0062 長岡市大手通1丁目4番地10 シティホールプラザアオーレ長岡 西棟3F
Tel.0258-39-2020 Fax.0258-39-2900 Mail.kyodo-c@aao-re.jp http://nkyod.org

らこらま

Racotte vol.91

発行 ながおか市民協働センター

2020
7
FREE

今月のインタビュー

子どもの未来を創る硬派なスポーツマン

佐藤直紀さん

活動地域
長岡



活動分野 | スポーツ
団体での役割 | 代表
得意技 | 道をすぐに覚える
弱点 | いつも眠い

日本酒、お茶。正真正銘の飲み会担当

西脇美智子さん

活動地域
越路・長岡



活動分野 | 地域づくり、文化芸術
団体での役割 | 飲み会担当
好きな物 | 日本酒
私の取扱説明書 | 頼まれたらNoと言えない

活動PickUp!

- システムインテグレーション倶楽部・ピーマイル
- 越路まちづくり協議会
- にいがたイナカレッジ
- (株)よしや 和雑貨の店わがんせ

市民活動・虎の巻

『会則・規約の作り方』

この団体ができること

私たち、「ものづくり工房 AKEbi」は
モノづくりでイベントを盛り上げることができます!

毎週月曜日17時頃から放送中!
つながるラジオ
ながおか市民活動紹介番組 FMながおか 10分程度放送 第5月曜日を除く 80.7MHz

ながおかの市民協働のポータルサイト
コライト、見ないと!
協働センターのホームページ「コライト」では、市民が行うイベントや助成金などの情報を幅広く掲載しています。こらっとのバックナンバーも閲覧できます。 https://nkyod.org コライト

地域をよくするウワサのあの人にインタビュー！
活動に込める気持ち、これまでのいきさつ、組織での役割……。根掘り葉掘りお聞きしました。

佐藤 直紀さん(29歳)

長岡市スポーツ協会/
新潟で水中ホッケーを推進する会

1991年長岡市越路生まれ。大学4年生で水中ホッケーの日本代表に初めて選出。プレイヤーだけでなく、指導者としても活躍。



●「新潟で水中ホッケーを推進する会」は「長岡水中ホッケークラブ」として週4回(月・金・土・日)、ダイエープロビスフェニックスプールで練習しています。
※練習時間は曜日により異なります。



活動の根っこ

新たな水の楽しみ方を
知ってもらおう!!
佐藤直紀

好きな地元長岡で
好きな水中ホッケーを形に!

水中ホッケーをご存じですか?水中ホッケーとは、プールの底に沈んだ重さ約1kgのバックを、約30cmの木製のスティックで奪い合いながら、相手ゴールを目指すスポーツ。佐藤直紀さんは長岡で競技人口1人からクラブを立ち上げました。実は、現役の水中ホッケー日本代表でもあります。

水中ホッケーを始めた理由を聞くと「消去法です(笑)」と苦笑い。「大学在学中に希望のゼミに入るために部活動をする必要があり、練習日の少なさで選びました。ゼミのためでしたが、練習を重ねるうちに水の中を自在に動ける水中ホッケーに夢中になりました」。

関東の大学を卒業後、2014年に長岡へUターン。「好きな長岡に戻りたい気持ちが強かった。水中ホッケーは続けたかったので、長岡でゼロからチームを立ち上げようと考えました」。しかし、周囲に水中ホッケーを知っている人は誰もおらず、最初は一人で練

習していたそうです。「ありがたかったのはプール側が協力的だったこと。認知度のないスポーツなので、活動場所の確保も大変なんです」。仲間を集めるため、まずは身内向けの体験会を開催。その後、日本代表を招いたイベントと体験会を開き、少しずつ仲間が集まりました。本当は、一緒に練習する仲間を探していた佐藤さんでしたが、集まったのは子ども達でした。その結果、長岡水中ホッケークラブは大人と子どもと一緒に練習する全国でも珍しいクラブになりました。「自分の技術力向上のためにチームを作るつもりでしたが...(笑)今は子どもたちのために活動することがモチベーションです」。

現在チームには20名前後が参加。考える力を養ってほしいと練習メニューは子どもたちが考えています。「自分で考えることでスポーツの奥深さを知ることができる。スポーツはやらされるものでないので、純粋に楽しんで続けてもらいたいと思っています」。

西脇 美智子さん(66歳)

茶道文化協会、長岡商工会議所女性会ほか



1954年旧長岡市生まれ。会社員から専業主婦、役場臨時職員を経て酒造会社に転職し、昨年末に退職。様々な立場で市民活動に関わっている。



●親子和菓子作り体験と茶道体験。未来を担う子どもたちの日常にお茶文化を感じてもらいたいと毎年行っている。

活動の根っこ

其の道に
はんと心
を込め
て
師匠に
習い
ませう
(西脇美智子)

企業内の活動から生まれた、
市民同士のつながりの輪

2012年に長岡市市民協働条例が作られた際に条例検討委員の一員だった西脇美智子さんは「市民同士のつながりがはぐくむ豊かな暮らし」を長年実践してきたフロントランナーです。

子育てが一段落した後、越路町役場(当時)を経て、朝日酒造株式会社に入社。「同社では、周辺地域住民とともに自然環境保護や文化活動などに取り組んできました。その経験を活かしながら、企業人として、また一市民として多くの市民活動に携わるようになりました」。

現在、事務局長を務める茶道文化協会もそのひとつ。「お茶のたしなみには、和文化の総合芸術としての一面や日本人が大切にしたい精神性が込められており、この文化を継承していくためには、流派を越えた活動が必要」と、茶道を気軽に体験してもらイベントや、子どもたちへの体験活動など、茶道文化の受け皿の拡大などに取り組んでいます。実は、この活動の起源は朝日酒造時代の西脇さんの担当企画にありまし

た。「同社所有の『松籟閣』や、もみじ園にある『巴ヶ丘山荘』を使った茶会などを企画していました。ただ、企業に文化活動を任せているのは活動を持続可能なものにはできません。そこで、有志を募り協会を立ち上げ、市民自らが文化活動を続けていける体制を作ったんです」。

茶道は複数の流派が存在するため、共に活動するには難しい部分もあります。「団体を取りまとめる上では、慎重論や反対の立場をとる方もいます。そういった意見も含めて、お互いに配慮しすぎることなく、認め合い、継承への道筋を考えていくことができれば、良い方向に向かうと気づきました」と、協働の理念を体現し活動しています。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、思うような活動ができない中でも「大好きな日本酒も家飲みで我慢しています(笑)こんな状況だからこそ文化的な活動を大切にしていきたいです」と明るく語ってくれました。

活動PickUp!

生の声は「ラジオ」「コライト」で!
「つながるラジオ」で取材した団体をご紹介します

システムインテグレーション倶楽部・ビーマイス

長岡

みんなで力を合わせてモノづくり実践

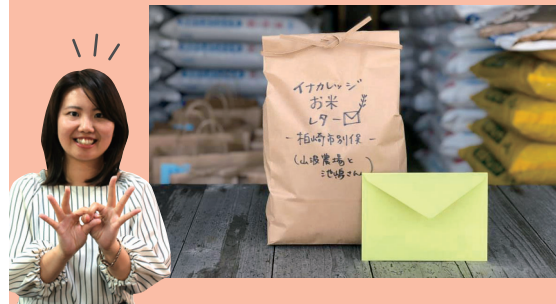


「大きな機械を自分たちでつくりたい!」という気持ちから2019年に長岡高専の学生を中心に団体設立。小型電気自動車をイチから製作したり、子どもにモノづくりの面白さを体験してもらいイベントを行いました。資金繰りやプロジェクト管理など学校ではできない学びがあったり、参加者から生の反応を得られることも刺激的な経験。最近は大人も子どもも、分かりやすくプログラミングを学べる動画を制作中!

にいがたイナカレッジ

長岡

お米レタープロジェクトで学生と地域を結ぶ



県内外の若者と地域を結ぶインターンシッププログラムを運営しています。新型コロナウイルス感染症の影響で苦しむ県外から来た一人暮らしの学生に、農家さんからいただいたお米と直筆の手紙を届ける「イナカレッジお米レタープロジェクト」を企画。コロナ禍だからこそ地域ができるアクションをしたことで学生からは、「久しぶりに人と交流できて嬉しかった」と喜びの声をもらいました。

越路まちづくり協議会

越路

自分たちの住む地域は自分たちの手で活気づける



「越路の課題は、越路に住む自分たちで解決しよう」と立ち上がった団体です。駅前に賑わいを取り戻すべく「ていしやばフェス」を開催したり、空き店舗をチャレンジショップにするなど越路地区の資源を活かした活動を行っています。今後は、地域の人々が集える交流拠点を作る予定です。これからも、越路に住んでいる人が元気になる「コト」や、子ども達が夢を持てる「場」を作っていきたいと思っています。

(株)よしや 和雑貨の店わがんせ

長岡

「長岡愛」を形にして届けるお店



1980年に「よしや手芸店」として創業。現在は和雑貨の店「わがんせ」として、市内に2店舗を営業。手芸用品の需要が減り、大学生とのコラボ商品「十分杯」や長岡のオリジナル商品を開発し販売する和雑貨のお店に衣替え。「わがんせ」は「和顔施」。笑顔で接すると相手も笑顔になり、互いに気持ちが和らぐという意味です。長岡愛を込めた商品を手にして笑顔が生まれ、地域が笑顔で元気になることを願い営業しています。

みんなの声

投稿
随時募集中

投稿テーマ 「長岡みんなのSDGs」

投稿方法
投稿フォームを使う
協働センター窓口で投稿する



長岡市立
太田小中学校
山崎孝幸校長

2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す17の目標「SDGs」に関する投稿を掲載しています。

誰一人取り残さないというSDGsの理念と太田小中学校の学区外就学特別校としての使命は一致しています。本校ではSDGsの視点を全教育活動に生かそうとチャレンジを始めました。セミナー講師の関めぐみさんからお手伝いをいただいています。コロナ対応の中ででしたが、子どもたちの学びを止めないという意識で教員研修2回、子どもたちへのワークショップ1回を終えました。

SDGsに関する詳細は、令和2年度らこって4月号の「虎の巻」をご覧ください。